ふるはーとＪロードグローバルⅢ　重要情報シート(個別商品編)　質問・回答例表

質問番号	質　問	回答例
①	あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。	・お客様は、外貨建て金融商品にも一定のご理解があること、また生命保険を利用した財産承継に関するニーズがあること、を主たる根拠として、この商品をご案内しております。
②	この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。	(住友生命のアフターフォローについて) ・スミセイダイレクトサービスの申込みをすることで、インターネットで契約内容の照会や契約内容の変更手続き等ができます。また、電話やインターネットで、即日での解約手続きをすることができます。 ・ご契約から６か月経過以後、解約返戻金の円換算額(住友生命所定の為替レートにより円換算した金額)が基準金額から 10%増加、減少するつど、ご登録いただいたメールアドレスあてにお知らせします。 ・「ご契約内容のお知らせ」にて、ご加入の契約内容の現況等についてお知らせします。
③	この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。	(メリット) ・一つの商品で運用機能・保障機能が揃うため契約の管理がしやすいです。 ・運用方法(投資先)は保険会社が設定しているため、お客さまご自身で個別銘柄を選ぶ必要がありません。 ・万一の際、死亡保険金として受け取る場合は、その全額が受取人の固有財産となります。 (デメリット) ・運用機能・保障機能が一体化しているため、片方だけの変更(解約・減額等)ができません。 ・市場動向等に応じた運用方法(投資先)の変更ができません。
④	リスクについて、私が理解できるように説明してほしい。	(死亡保険金) ・(災害)死亡保険金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、(災害)死亡保険金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。 (解約返戻金) ・解約返戻金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、解約返戻金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。

質問番号	質　問	回答例
		・ご契約当初 15 年間は、市場価格調整を適用します。この商品は一時払保険料を各指定通貨建の債券などで運用していますが、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。債券などの価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを「市場価格調整」といいます。 ・このため、市場金利の変動により解約返戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。 ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、契約日から 10 年間、解約控除を適用するため、解約返戻金は指定通貨建でも一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。 ・＜3 つの健康告知プラン＞でご契約の場合、一時払保険料から契約時にかかる費用を差し引いているため、解約返戻金は指定通貨建でも一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。
⑤	相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。	・当商品の他に、円建ての終身保険を 2 商品取り扱いしております。終身保険としての基本的な留意事項は同じですが、為替リスクが生じない分、相対的なリスクは低くなるといえます。
⑥	この商品は元本が保証されているか説明してほしい。	・この商品は生命保険であり、元本割れすることがあります。預金とは異なりますのでご注意ください。 ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、ご契約当初 2 年間の(災害)死亡保険金額については、初期死亡時円換算支払額最低保証特約を付加することにより、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を最低保証します。
⑦	為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	・指定通貨として米ドルを選択し、1000 万円の円貨払込額でご契約されたとします。1 米ドル＝100 円の場合、1000 万円を米ドルに換算すると 100,000 米ドルになります。 ・保険料お払い込み時、解約返戻金お受け取り時の為替手数料および解約控除や市場価格調整等は考慮しないものとします。 ・10 年後、解約返戻金が米ドルで 10%増えると仮定すると 110,000 米ドルになります。 ・解約返戻金を円貨に換算して受け取るときに、為替レートが 1 米ドル=120 円の場合、解約返戻金の円換算額は 1320 万円となり、お払い込みいただいた円貨払込額 1000 万円に対して 320 万円増加します。

質問番号	質　問	回答例
		・一方、解約返戻金を円貨に換算して受け取るときに、1 米ドル=70 円の場合、解約返戻金の円換算額は 770 万円となり、230 万円減少し、損失が発生します。 ・このように解約返戻金などを円貨でお受け取りいただく場合、請求時の為替レートによって円貨でのお受取額が変わることにご注意ください。
⑧	金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	・この商品は、一時払保険料を指定通貨建の債券などで運用しており、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。 ・債券などの価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを市場価格調整といいます。 ・債券価格は市場金利が高くなれば下落し、市場金利が低くなれば上昇します。例えば契約時の市場金利が 3%、解約時の市場金利が 4%といったケースの場合、解約時の債券価格は契約時と比べて低下することになります。これとは逆に契約時の市場金利が 4%、解約時の市場金利が 3%といったケースの場合、解約時の債券価格は契約時と比べて上昇することになります。前者のように市場金利が上昇している時に解約をした場合、解約返戻金額が減少し、損失が生じるおそれがあります。
⑨	実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。	(機能) ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、ご契約当初 2 年間の死亡保険金を抑えていますが、ご契約から 2 年経過後に死亡保険金額が指定通貨建で増加し、一生涯の死亡保障を準備できます。 ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、ご契約当初 2 年間の(災害)死亡保険金については、初期死亡時円換算支払額最低保証特約を付加することにより、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を最低保証します。 ・＜3 つの健康告知プラン＞でご契約の場合、ご契約当初から死亡保険金額が指定通貨建で一時払保険料を上回り、一生涯の死亡保障を準備できます。 ・重度介護前払特約を付加することで、ご契約から 2 年経過後、被保険者の年齢が満 65 歳以上かつ公的介護保険制度の要介護 4 または要介護 5 に該当していると認定された場合、ご請求により将来の死亡保険金の全部または一部にかえて、重度介護前払保険金を被保険者にお支払いします。 ・スミセイのご家族アシストプラスにより、ご家族が契約内容の確認や各種お手続き等を代

質問番号	質　問	回答例
		理で行うことができます。 (メリット) ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、初期死亡時円換算支払額最低保証特約を付加することで、円高リスクへ備えられます。 ・重度介護前払特約を付加することで、介護にも備えていただけます。重度介護前払保険金は被保険者が受け取られる場合、非課税となります。 ・解約返戻金は、契約日から 15 年経過以後、市場価格調整を適用しないため、ご契約時に 15 年経過以後の解約返戻金が指定通貨建で確定します。 ・保険契約者代理特約を付加することで、ご契約者が契約に関するお手続きの意思表示ができない場合等に、あらかじめ指定された契約者代理人が住友生命所定のお手続きを行うことができます。 ・被保険者代理特約を付加することで、被保険者が受取人となる重度介護前払保険金等について、被保険者が請求する意思表示ができない場合等に、あらかじめ指定された被保険者代理人が重度介護前払保険金等のご請求をすることができます。 (デメリット) ・この商品は、保険金等を円貨でお受け取りいただく場合、為替レートの変動により損失が生じるおそれがあります。指定通貨でお受け取りいただく場合でも、引出手数料等の費用が別途必要となる場合があります。 ・契約当初 15 年間の解約返戻金額は市場価格調整を適用し計算するため、市場金利の変動により解約返戻金計算基準日の保険料積立金額から増減します。 ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、契約当初 10 年間は解約控除を適用します。市場価格調整および解約控除等により、解約返戻金額が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。 ・＜3 つの健康告知プラン＞でご契約の場合、一時払保険料に 4.5%を乗じた金額を上限として、契約の締結に必要な費用を一時払保険料から差し引きます。市場価格調整および契約時にかかる費用等により、解約返戻金額が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。 ・保険期間中にかかる費用として、契約の締結・維持に必要な費用、死亡保障等に必

質問番号	質　問	回答例
		要な費用を保険料積立金から毎月差し引いています。 ・＜健康告知なしプラン＞で契約し、初期死亡時円換算支払額最低保証特約を付加した場合、初期死亡時円換算支払額最低保証特約にかかる費用として、第１保険期間中は、最低保証に必要な費用を保険料積立金から毎月差し引いており、付加しない場合に比べて、基本保険金額や解約返戻金額が小さくなります。 ・重度介護前払保険金を請求する場合、所定の期間に応じた利息を特約基準保険金額(請求額)から差し引きます。
⑩	私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。	・＜健康告知なしプラン＞で契約し、契約日から 10 年以内に解約する場合、解約控除を適用します。 例えば、一時払保険料 100,000 米ドルでご契約され、契約日から 1 年未満で解約された場合、5.0%の解約控除が適用されるため、5,000 米ドルが差し引かれます。 ・＜3 つの健康告知プラン＞でご契約の場合、一時払保険料に 4.5%を乗じた金額を上限として、契約の締結に必要な費用を一時払保険料から差し引きます。 例えば、一時払保険料 100,000 米ドルでご契約された場合、最大で 4,500 米ドルが差し引かれます。 ・保険期間中にかかる費用として、契約の締結・維持に必要な費用、死亡保障等に必要な費用を保険料積立金から毎月差し引いています。 ・通貨を換算する場合にかかる費用として、取扱いにおいて適用する住友生命所定の為替レート(“TTM+50 銭”、“TTM－50 銭”または“(指定通貨の TTM+25 銭)÷(払込通貨の TTM－25 銭)”)には為替手数料が反映されており、当該手数料はお客さまのご負担となります。 例えば、指定通貨として米ドルを選択して円貨払込額 1000 万円でご契約されたとします。1 米ドル＝100 円の場合、1000 万円を米ドルに換算すると 100,000 米ドルになります。この為替レートは“TTM＋50 銭”です。仮に 50 銭がかからず、TTM の 99.5 円で米ドルに換算すると 100,502 米ドルとなります。つまり、1 米ドルあたり 50 銭の手数料をご負担いただいていることになります。 ・なお、住友生命所定の為替レートは 2024 年 10 月現在のものです。今後変更することがあります。

ふるはーとＪロードグローバルⅢ　重要情報シート(個別商品編)　質問・回答例表

質問番号	質　問	回答例
⑪	費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。	・外貨建ての生命保険は、当商品のみを取り扱っております。
⑫	私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約返戻金にどのように影響するのか説明してほしい。	(解約控除) ・解約または減額(一部解約)された場合や円建終身保険に変更する場合にご負担いただく費用です。この費用は解約返戻金額を計算する際に契約日からの経過年数に応じた控除率を一時払保険料相当額に乗じた金額となります。 ・＜健康告知なしプラン＞でご契約の場合、解約控除は契約日から 10 年間適用します。このため、解約返戻金額が一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。 ・＜3 つの健康告知プラン＞には解約控除はありません。 (市場金利の変動) ・契約日から 15 年間、市場価格調整を適用します。この商品は一時払保険料を各指定通貨建の債券などで運用していますが、債券の価格は市場金利の変動に応じて変動します。債券などの価格変動を解約返戻金額に反映させるしくみを市場価格調整といいます。 ・このため、市場金利の変動により解約返戻金額が一時払保険料を下回り、損失が生じるおそれがあります。 (為替レートの変動) ・解約返戻金を円貨で受け取る場合、ご契約時の為替レートと請求時の為替レートに差が生じることにより、解約返戻金の円換算額が、一時払保険料の円換算額または円貨払込額を下回り、損失が生じるおそれがあります。
⑬	あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。	・当金庫では、お客様に金融商品をご案内する際に、購入手数料の水準を選定基準としないこと、あくまでもお客様のライフプランとニーズに沿った選定を行なう旨の職員教育を徹底させております。当金庫の利益がお客様に優先することは一切ありませんので、ご安心ください。